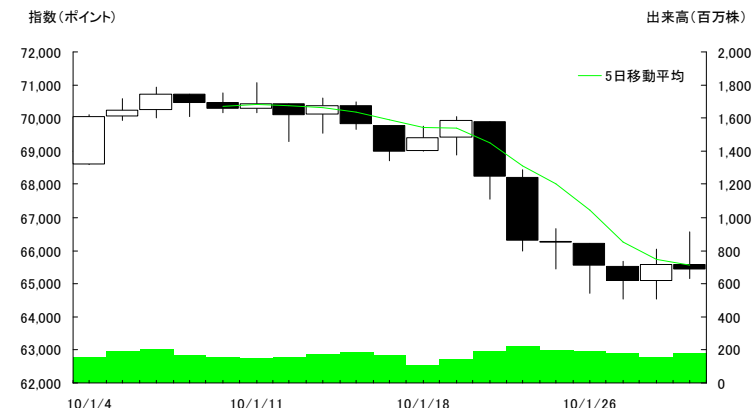


# GLOBAL MARKETS REPORT

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-411-965  
ホームページアドレス: <http://www.news-sec.co.jp>

## ブラジル株式市場



ブラジル(ボベスパ指数)			
前月終値	68,588.41	高値	71,068.06
前月末比	-3,448.08	安値	64,541.49
前月末比(%)	-5.03	終値	65,140.33

値上り上位3銘柄

コード	銘柄名	終値 (BRL)	前月末比 (%)
ELET3	※非取扱銘柄	29.83	+10.18
ELET6	ブラジル電力P	34.52	+9.39
EMBR3	エンブラエル	9.99	+5.05

値下り上位3銘柄

コード	銘柄名	終値 (BRL)	前月末比 (%)
BRT04	ブラジル・テレコムP	13.09	-21.85
BTOW3	B2Wコンパニア・グローバル・ヴァレジョ	38.00	-20.50
LLXL3	※非取扱銘柄	+8.34	-17.51

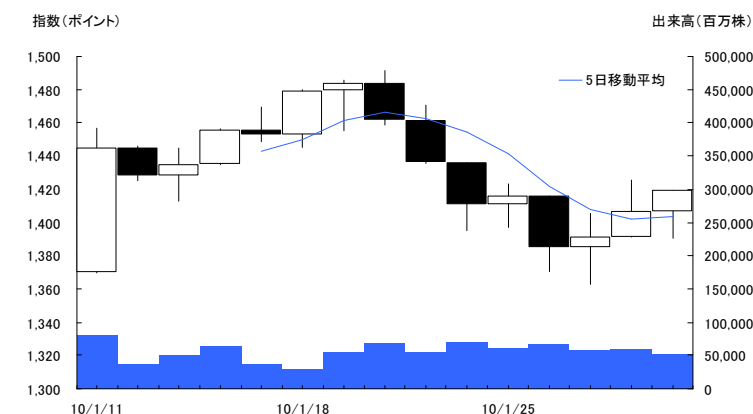
### 主な出来事

- 1月4日 2008年6月以来の70000ポイント台回復
- 1月4日 ブラジル中央銀行の調査で2010年の国内総生産予想5.2%
- 1月13日 地理統計資料院が12月の消費者物価指数を発表。前年比4.31%
- 1月13日 国内でレアル建ての債券を発行し、ドル買いに利用する可能性について政府高官が言及。
- 1月27日 金融政策決定会合で政策金利を4会合連続で8.75%に据え置くことを決定。

### 相場概況

2010年1月のブラジル株式市場は年初の取引である1月4日に約1年半振りに70000ポイントを回復した。中国の景気回復期待や商品市場の値上がり等の恩恵を受け、一時71000ポイントを付ける場面も見られた。しかし、中国で金融引き締め動きが見え始めると、商品価格も下落に転じ、ブラジル株式市場も軟調に推移するようになった。27日には一旦下げ止まるも、予断の許せない状況となっている。2月も引き続き中国の動きに左右される展開となるだろう。資源関連銘柄に注目したい。

## ロシア株式市場



ロシア(MICEX指数)			
前月終値	1,370.01	高値	1,491.36
前月末比	+49.41	安値	1,363.03
前月末比(%)	+3.61	終値	1,419.42

値上り上位3銘柄

コード	銘柄名	終値 (RUB)	前月末比 (%)
SVAV	セヴェルスタル自動車(ソレース)	351.66	+38.86
MAGN	マグニトゴルスク製鉄	29.30	+17.06
OGKE	第5卸売電力	2.50	+16.59

値下り上位3銘柄

コード	銘柄名	終値 (RUB)	前月末比 (%)
SIBN	ガスプロム・ネフチ	151.73	-7.28
ROSN	ロスネフチ	236.02	-6.33
PLZL	ポリュス・ゴールド	1,491.11	-6.11

### 主な出来事

- 1月1日 ウォッカの最低小売価格を今までの2倍に値上げ。飲酒癖は国家的脅威。
- 1月19日 駐ウクライナ大使の派遣凍結解除。関係修復へ。
- 1月20日 ロシア中央銀行がカナダドルの購入決定を発表
- 1月22日 フィッチがロシアの格付け見通しをネガティブからステーブルへ引き上げ

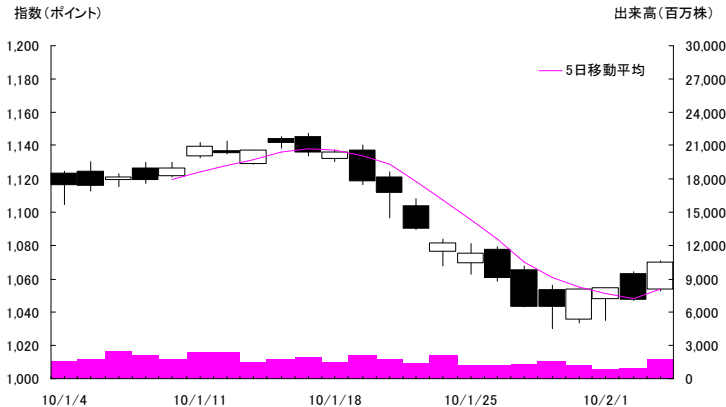
### 相場概況

2010年1月のロシア株式市場は1月中旬までは世界各国の株式市場が堅調なこと及び商品価格の上昇を背景に堅調な展開になるも、後半は中国の金融引き締め懸念が台頭したことにより、ロシア株式市場も調整を余儀なくされた。しかし、各社のアナリストがロシア株式市場が世界の新興市場の中でも割安と指摘したことを受け、他の新興国市場と比較すると下落幅は小さなものとなった。ロシア当局が原油・天然ガスへの依存からの脱却を目標としているが依然として原油価格との連動性が高い。2月も引き続き原油・天然ガス価格の動向には注意が必要だろう。1月に下落した石油関連銘柄に注目したい。

# GLOBAL MARKETS REPORT

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-411-965  
ホームページアドレス: <http://www.news-sec.co.jp>

## タイ株式市場



タイ(SET100指数)			
前月終値	1,120.26	高値	1,147.33
前月末比	-66.39	安値	1,030.06
前月末比(%)	-5.93	終値	1,053.87

値上り上位3銘柄

コード	銘柄名	終値 (THB)	前月末比 (%)
PTTCH-R	PTTケミカル	84.75	+14.53
TUF-R	タイユニオン・フローズン・プロダクツ	33.00	+9.09
INOX-R	タイノックス・ステンレス	1.71	+6.21

値下り上位3銘柄

コード	銘柄名	終値 (THB)	前月末比 (%)
LOXLEY-R	ロックスレイ	2.04	-34.19
IRP-R	インドラマ・ポリマー	9.05	-30.38
PDI-R	パーデーデン・インダストリー	16.90	-19.14

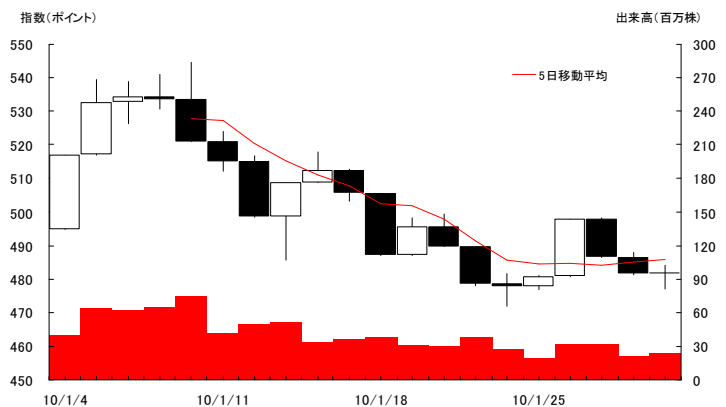
### 主な出来事

- 1月4日 09年12月の物価上昇率が前年同月比3.5%となったことが明らかになった。
- 1月13日 タイ中央銀行は政策決定会合で政策金利を1.25%に据え置きを決定。
- 1月14日 タイ商工会議所大学による2009年12月の消費者信頼感指数が前月比1.2ポイント上昇
- 1月22日 タイ中央銀行は2010年の成長率予想を3.3-5.3%増になるとの見通し。2009年はマイナス2.7%

### 相場概況

2010年1月のタイ株式市場は経済指標が改善されてきたことや世界各国の株式市場が上昇したことなどをを受け、前半は比較的堅調な展開となるも、後半は中国で金融当局による引き締めが懸念され利益確定の売りに押される展開となった。また、連立与党内で憲法改正を巡って、アビシット首相が所属する民主党とその他の与党が対立し政局に混乱が見られた。また、タクシン派による抗議デモも活性化し政情不安が再燃しており、マブタブット問題も未解決のままである。2月はマブタブット問題の進展に要注目。建設関連銘柄の動きに注意したい。

## ベトナム株式市場



ベトナム(VN指数)			
前月終値	494.77	高値	544.49
前月末比	-12.81	安値	471.85
前月末比(%)	-2.59	終値	481.96

値上り上位3銘柄

コード	銘柄名	終値 (VND)	前月末比 (%)
DXV	ダナンセメント物産建設	13,700	+28.04
BHS	ビエンホア製糖	35,000	+20.69
TIE	TIE	22,900	+18.04

値下り上位3銘柄

コード	銘柄名	終値 (VND)	前月末比 (%)
VNG	ベトナムゴルフツアー	9,600	-31.91
VIP	ベトナム石油運輸	18,400	-29.50
IMP	イメックスファーム医薬品	65,000	-23.08

### 主な出来事

- 1月4日 09年のGDP成長率5.3%。政府目標は上回るも10年ぶりの低水準に。
- 1月7日 09年輸出入、前年割れ。輸出額9.7%減の565億8400万ドル。輸入額14.7%減の688億3000万ドル。
- 1月8日 中央銀行が金利抑制のため、15兆ドンを金融市場に投入。銀行間金利が10.69%から8.5%程度にまで低下
- 1月18日 ベトナム国家銀行が金融機関の外貨預金準備率を7%から4%へ引き下げ。
- 1月26日 1月のCPIが前年同月比7.62%に上昇。インフレ加速。

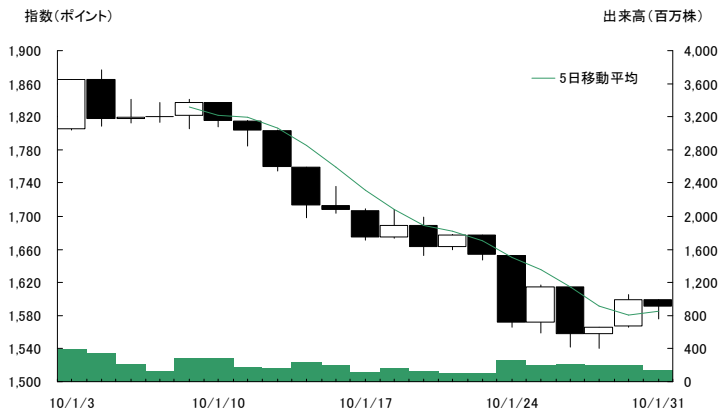
### 相場概況

2010年1月のベトナム株式市場は前半は売買代金も多く、活発な商いが行われていたが、後半に入るとボラティリティが乏しくなり、売買代金も減少した。商品市場が上昇したことを受け、一次産品を生産する企業の株式が買われる展開となった。1月のCPIが前年同月比7.62%上昇、前月比1.3%上昇となったが、これはテト前に物価が上昇するという季節的な要因であり、前年同月比も10%以内におさまっているので問題はないだろう。しかし、金融市場では銀行で資金が不足したことにより銀行間金利が上昇し、当局が15兆ドンの資金投入をせざるを得ない状況に追い込まれた。2月はテトの関係で休場が続く。物価上昇に注意が必要だろう。活況をていしてきた不動産銘柄に注目したい。

# GLOBAL MARKETS REPORT

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-411-965  
ホームページアドレス: http://www.news-sec.co.jp

## ドバイ株式市場



ドバイ(DFMGI指数)			
前月終値	1,803.58	高値	1,877.37
前月末比	-213.61	安値	1,540.27
前月末比(%)	-11.84	終値	1,589.97

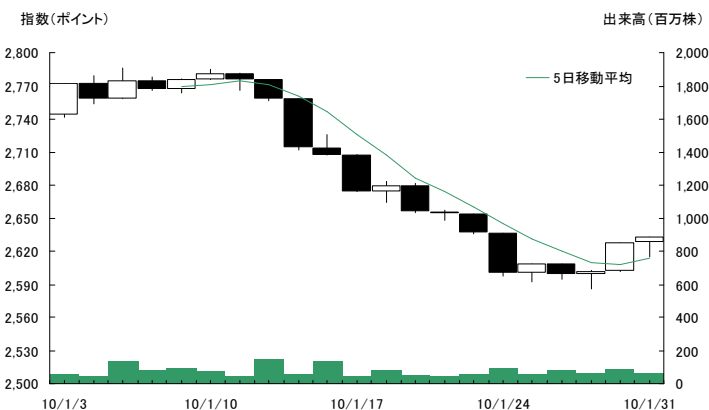
値上り上位3銘柄

コード	銘柄名	終値(AED)	前月末比(%)
ARMX	アラメックス	1.64	+4.46
GULFNAV	ガルフ・ナビゲーション	0.60	+1.69

値下り上位3銘柄

コード	銘柄名	終値(AED)	前月末比(%)
UPP	ユニオン・プロパティーズ	0.51	-21.85
EMAAR	エマール・プロパティーズ	3.07	-20.50
EMIRATESNBD	エミレーツNBD銀行	2.35	-17.51

## アブダビ株式市場



アブダビ(ADX指数)			
前月終値	2,743.61	高値	2,786.15
前月末比	-110.24	安値	2,586.22
前月末比(%)	-4.02	終値	2,633.37

値上り上位3銘柄

コード	銘柄名	終値(AED)	前月末比(%)
NBS	シャルジャ・イスラミック銀行	1.06	+11.58
FH	※非取扱銘柄	6.45	+11.21
RAKWCT	RAKホワイト・セメント	1.02	+9.68

値下り上位3銘柄

コード	銘柄名	終値(AED)	前月末比(%)
ALDAR	アルダール・プロパティーズ	3.92	-21.29
GMPC	ガルフ・メディカル	2.31	-15.69
SOROUH	ソロー・リアルエステート	2.28	-12.31

### 主な出来事

- 1月4日 世界一の高さを誇るブルジュ・ドバイオープン
- 1月26日 IMFがUAEの経済成長率を下方修正。09年は0.7%のマイナス成長。

### 相場概況

2010年1月のドバイ株式市場は売買代金も少なく軟調な展開となった。4日には世界一の高さを誇るブルジュ・ドバイが完成するもドバイ・ワールド問題でアブダビに救済してもらったことが関係するかわからないが、アブダビ首長国の首長であるハリファの名前を取り、ブルジュ・ハリファと命名された。また、金融危機で去った投資家もドバイ株式市場に戻ってきておらず閑散とした状況となっている。2月も同じような状況が続くことが予想される。

アブダビ株式市場もドバイ株式市場ほどではないが閑散とした展開となった。アルダール・プロパティ等の主要銘柄の下落が目立ち、相場全体を押し下げる要因にもなっている。26日にはIMFが2010年の経済成長率を下方修正するも、インパクトは薄く市場は冷え切った状態となっている。2月は下落した主要銘柄の動きに注目したい。

データ: Bloomberg

### ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会  
主な事業 金融商品取引業

■外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。■ご投資をする際には、価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。  
<手数料等> ■ベトナム株式○売買手数料:【対面取引の場合】約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン) / 【インターネット取引の場合】約定代金×1.68%(最低手数料600,000ドン) ■ブラジル株式○売買手数料:【対面取引】約定代金×3.15%(最低手数料100レアル) ○現地事務手数料:6月末および12月末の保有証券残高に対して、0.15%(最低手数料30レアル)を乗じた額 ■タイ株式○売買手数料:【対面取引】約定代金×0.40%+500バーツ ■ロシア株式○売買手数料:【対面取引】(約定代金×0.39%+980ルーブル)×1.05 ■ドバイ・アブダビ株式○売買手数料:【対面取引】約定代金×3.15%(最低手数料250ディルハム) ※円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向を踏まえて当社が決定した為替レートによるものとします。